

第二十二回帝國議會 未成年者飲酒禁止法案明治二十九年法律第十
衆議院 三號中改正法律案及私設鐵道法中改正法律案 委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治三十九年二月二十二日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

村松 愛藏君

根本

正君

小田

文行君

山崎 貞純君

大野

久次君

富島

暢夫君

嶺山 時善君

出席政府委員左ノ如シ

文部次官心得 福原鏗二郎君

逓信省鐵道局長 山之内一次君

文部省視學官 野尻 精一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

未成年者飲酒禁止法案

明治二十九年法律第十三號中改正法律案

私設鐵道法中改正法律案

○委員長根本正君 是ヨリ未成年者飲酒禁止法案外二件ノ委員會ヲ開キマス

○富島暢夫君 未成年者飲酒禁止法案ニ付イテ意見ヲ述ベマス、私ハ不幸ニシテ、此案ニハ同意ガ出來兼ネマスノデアリマス、此案ハ俗ニ根本案ト云フテモ宜イ位ノ案

デ、根本君ガ熱心ニ前々カラシテ唱ヘラレ、或會期ニ於テハ通過シ、或會期ニ於テハ嘲笑ヲ以テ迎ヘラレタト云フコトモ承知シテ居リマス、教育家ノ大家ヲ以テ評判アル根本君ガ、熱心ニ學理上御調ベニナラセ居ル案デアリマス、之ニ對シテ反對スルト云フハ實ニ遺憾ニ存スルノデ、寧ロ嗚呼ノ沙汰カモ知レマセヌケドモ、私ハ此案ノ實行ニ付イテ

疑ガアリ、尙又取締上實際行ハル、話デアルカナイカニ付イテモ疑ガアル、寧ロ是ハ教育問題ニ一任シタガ宜クアルマイカ、寧ロ此案ハ教育家自カラ失敗ヲ表明スルモノデアアルマイカ、即チ教育家ガ教育ノ力デハ此制裁ガ付ケラレナイト云ツテ、自ラ悲觀シタ結果、

此案ニナツタモノデアアルマイカ、私ハ左様ニ悲觀スベキモノデアアルマイカと思フデアアル、抑此酒ノ害アルト云フコトハ、説明書ニモアル通、是ハ公論デアラウト考ヘル、併ナガラ

適當ニ用井レバ百藥ノ長トナルヤウナ性質モ帶ビテ居ルモノデアツテ、煙草トハ違フ、併ナガラ適度ヲ過セバ害ガアルト云フコトハ、少年者ハ勿論、成年者ト雖モ公論デアリマス、

併ナガラ因襲ノ久シキ、之ヲ用井ルト云フコトハ、今日マデ酒ト云フモノガ出來デカラ、ド

ンノヤツデ居ルヤウナ始末デアルトコロデ、全體此人ノ嗜好ト云フモノハ、人ガ産レテ

成長スルニ從ツテ、イロノ生理上違フモノデアルト云フコトヲ學シテ居リマス、詰リ幼

者ハ辛イ物トカ苦イ物ト云フモノハ好マヌ性質ノモノデ、ソレガ段々生長スルニ從ツテ、之

ヲ嗜ムヤウニナル、所デ我國ノ幼者ハドウデゴザイマス、他國ノ例ハ暫ク措キマシテ、十

四五歳十六七歳位マデハ、マタ小僧デゴザイマシテ、多クサウ云フ強イ物ヲ嗜ムト云フコトハ、マダ日本ノ未成年者デハサウ多クハアルマイカと思フノデス、デ此説明書ニモイ

ロノ引イテゴザイマシテ、二十一歳マデ未成年者トシテ居ルトコロモアル、十八歳ト

第五類第二十一號 未成年者飲酒禁止法案外二件委員會會議錄 第三回

明治三十九年二月二十二日

九

云フノモアツタヤウデスガ、殊ニ此中ニ例ガ引イテアリマスノハ、英吉利ノ例デアリマスガ、英吉利ノ例ニ依リマス、取締法ハ十四歳ニ對スル取締法ガ出テ居リマス、ソレカライロノ議論ガアリマス、併シ之ヲ以テ我國ノ例ヲ律スルト云フコトハ出來マイカ思フノデス、ト云フハ我國デハ唯今申シマス通、十六七歳ハ誠ニ小僧デアリマシテ、是ガ酒ヲ飲ムトカ嗜ムト云フ場合ハ多クアルマイカと思ヒマス、所ガ英吉利デハ十四歳トカ、十五六歳ノ者ニ酒ヲ禁ジタノハ、是ハ身體ガ違フデアラウト思フノデス、ソレデ十四五歳ノ者ガ酒ヲ飲ムト云フ風習ノアル所デ、此案ガ出タモノデアアルマイカ、之ヲ以テ直チニ我國ノ未成年ニ其例ヲ用井ナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、ドウデアラウカト思フノデス、殊ニ我國ノ少年ノミナラズ、全體ノ國民ハナカノ理解ニ富シテ居ル者デアツテ、開國四十年來ノ經驗ニ依リマシテモ、能ク成人シテ教育ノ何タルヲ辨ヘル人々デアアルノデス、サウ云フ風ノ性質ノ美德ヲ持ッテ居ル人デアリマスカラ、成程今日マデ天保時代ノ人ガヤツテ來タ習慣モ殘ッテ居ッテ、或ハ未成年者デ酒ヲ飲ムト云フコトモアリマセウケレドモ、是カラ育ツトコロノ、即チ根本君アタリガ育テラレタトコロノ人ガ、段々此世ノ中ニ出ルヤウニナツテ、大キクナツタ場合——老人ニナツタ場合ハ、最早其愛ハナクナルデアラウト思ヒマス、詰リ根本君アタリノ教育ノ效果ガ之ヲ禁ズルコトガ出來ルデラウト、私ハ信ズルノデアアル、ソレデ要スルニ是ハ教育問題、家庭教育ノ問題デアツテ、是ニ一任シテ我國デハ、我國ノ國風トシテハ、其美ヲ世界ニ誇ルニ足ルモノデアアルマイカト思フ位デアリマス、是ハ無理ニ法律ヲ以テヤラナクとも教育問題ニ一任シテ、此等ハ其效果ヲ收ムルコトガ出來ヤウ、教育ハ左様ニ悲觀スベキモノデアアルマイカト云フノガ一反對ノ理由デアリマス、ソレカラ第二ニハ取締ガ困難デアルト思フノデス、全體此飲ムトカ食フトカ云フコトハ、時々刻々是人間自然ノ情デ、即チ欲望デアアルノデス、ソレデ斯ウ云フモノヲ法律デ取締ルト云フコトニナリマス、犯罪ヲ増スヤウナモノデアルト考ヘルノデス、斯ク申シマスレバ此案ノ説明ノ理由ニモ揭ゲテゴザイマスガ、取締ノ困難ト云フ理由ヲ以テ、此案ヲ反對スルト云フノハ、丁度強竊盜ガ止マナイト云フ理由ヲ以テ、法律ヲ廢スルト同ジコトニナリハセヌカト云フコトガ、此説明書ニアリマスガ、是ハ大イニ物ノ性質ヲ誤解シテ居ル事柄デアアルマイカト考ヘルノデアリマス、全體強竊盜ハ人ノ物ヲ取ルノデ、己レノ權利ノナイ事ヤツテ、他人ノ權利ヲ害スルト云フコトニナルノデスカラ、斯ウ云フ事ヲシテハイカヌト云フテ取締ルコト、ソレカラ酒ヲ飲ムトカ煙草ヲ喫ムト云フコトハ、是ハ自己自身ヲ律スルコトニナルノデス、他人ノ物ヲ害スルト自身ヲ危クスルト云フコトハ、大變ニ違フコトデアラウト考ヘマス、ソレヲ盜メト云フコトヲ教ヘルト、酒ヲ飲メト云フコトヲ言フノトハ、大變ニ違フノデス、酒ヲ飲シテハ惡イイト教ヘルノハ自己己害ヲ被ルコトデアアルカラ、得心ガ往々管デアリマス、サウ云フモノヲ無理ニ法律デ以テ律サナイデモ、十分教育家ガ十分酒ノ害ヲ教ヘタナラバ、自カラ身體ヲ大切ニスルコトデアアルカラ、願ミルコトニナル、願ミナイノハ其人ニアルコトデスカラ、強竊盜ガ止マヌ

カラ法律ヲ廢スルト云フ理由ト云フモノハ、此案ヲ維持スル論據ニハドウモナリ難イカト
思ヒマス、ソレデ要スルニ斯様ナ次第、時々刻々起ル欲望ニ對シテ、ソレヲ法律ヲ律ス
ルト云フコトハ、實ニ難イコトデ、寧ロ犯罪ヲ増ス道理ニナリハスマイカト思ヒマス、又段
段喫煙法案ノ效果ヲ伺ヒ見マス、ドウモ其效果ガ能ク舉テ居ラス、其效果ニ付イテ
説明ヲ願ヒマシテモ、愈是ガ煙草ノ害ヲ知テ其效果ガアツカドウカト云フ認ガ付カヌ
ヤウニ思ヒマス、其實際ノ有様ヲ見マシテモ、未成年者ガドン／＼煙草ヲ喫テ居ルト
云フコトハ、本員等ノ始終感ズルコトデアリマス、デ此煙草ノ喫煙ノ犯罪者ヲ見マス、
年々一萬乃至二萬ノ間ヲ數ガ上下シテ居リマスケレドモ、是ノ如キモノハ法律ガアツテモ
ナクデモ、是ガケノ者ハ煙草ヲ喫テ居ラウト思ヒマスカラ、法律ノタメニ之ガ増減シタカ、
或ハ無クナツタカ、或ハナクナルトカ云フ目的ヲ達スル類例ニハ、唯今マデノ報告ナリ、
説明ナリヲ承デ實際認ムルコトガ出來ヌヤウニ思ヒマス、成程此案ハ一應ハ學理的宜
イ案ノヤウニハ思ハレマスケレドモ、實際ニ於テドウデアラウカト考ヘルノデアリマス、此
説明書ニゴザイマス通、此案ニ賛成スルモノハ皆有識博學ノ代議士デアアル、之ニ反
對シテ居ルコトコノ議員ハヘッポコデアアルト云フヤウナ英國ノ例ガアリマスガ、私ハ以上ノ
理由ニ依ッテ其ヘッポコ代議士ノ輩ニ傲ハント存ズルノデアリマス、一言——ソレカラ尙
一言加ヘマスガ、若シ之ガ此案ガ通過スルモノト致シマシテモ、此立案ハ杜撰デアアルマ
イカト思フ、ソレハ此第一條ニゴザイマス通、行政處分ヲ以テ之ヲ沒收スルト云フコ
トデゴザイマス、行政處分ヲ以テ沒收スルト云フコトニナレバ、不服ヲ唱ヘルコトガ出來ヌ
コトニナツテ、五十錢ノ科料ニ處セラルト云フコトデアリマスガ、器物ハドウ云フ高貴ナ
モノヲ持ッテ居ルカモ知レヌ、ソレデ沒收ノ場合ト本刑ノ場合トが大變衝突スル場合ガア
リハシマイカト思フ、又第三條ニ至ッテモ販賣トアルカラ、幼年者ヲ使ヒニヤッテ來テ買ウ
場合ニモ罰セラルト云フ風ニナルヤウニ考ヘル、兎ニ角案自身モ杜撰デアアルヤウニ考ヘ
ルノデゴザイマス、一言申シテ置キマス

○嶺山時善君 本員モ反對ノ意見ヲ持ツ者デアリマス、本員ハ本案ノ趣旨ハ誠ニ結
構ノヤウニ考ヘマスケレドモ、之ヲ制定サレル目的ハ何處ニアルカト云フト、詰リ此學生
ヲ戒飭スルト云フノガ目的ノヤウニ私ハ見テ居ル、學生ノ方ノ風儀ナリトスレバ、當局者
ノ方ニ於テモ誠ニ意ヲ用井ラレ、ソレ／＼取締方モ聞キ尙其弊害モ舉ゲテ居ルト云フコ
トデ、是カラ一般ノ者ニ向ッテ此法ヲ施行スルコトガ出來ルカト云フト、誠ニ今日ノ我國
風デハ頗ル困難デアラウト感ズルノデアリマス、要スルニ本案ハ結構デアアルガ、實行ガ誠
ニ困難デアアル、取締ガ立タナイ、此理由ヲ以テ本案ニ反對致シマス

○小田文行君 私ハ贊成致シマス、今反對ノ御議論ヲ承ルニ、取締ノ實行ニ困難ス
ルト云フコトハ、又一ツハ是ノ如キコトハ、教育者ノ監督ト德義ノ制裁ニ任ジテ置イテ
法律ヲ以テヤラヌ方ガ宜イ、趣意ニ於テハ成程宜イト云フコトニ歸着致シマス、成程
世ノ中ノ德義ナルモノガ完全シテ居タ場合アレバ、無論斯ウ云フ案ガ出來ルモノデ
ハナイ、是ノ出來ルノハ矢張未成年者ニ酒ヲ飲ム者ガアツテ、品行ヲ亂リ、將來其人ヲ
誤ル憂ノアルモノガ續續出ルタメニ、ソレヲ禁止スルト云フ趣意カラ出來タモノデアアル、
サウシテ又現在ノ日本ハ、教育其他家庭ヲ見ルニ、上流ノ人ニハ無論此法律ガアツテ
モ、常ニ徒法ニ屬シテ之ヲ上流社會ニ適用サル、ヤウナコトハアルマイガ、下等ニ至ッテ

ノ家庭ト云フモノハ、誠ニ斯ウ云フ事柄ヲ禁止サセルトカ、喫煙ヲ止メヤウトマデニ、世
ノ父兄ナル者ガ進シテ自分ノ小供ヲ教育シテ居ラス、尙場合ニ依ッテハ却テ父ガ小供
ニ酒ヲ勸メル、兄ハ妹ニ煙草ヲ勸ムルト云フ形跡ガアル、喫煙モ法律ガ出來テモ益
反對ニ犯罪者ガ澤山出ルト云フノハ、畢竟國民トシテ法律ヲ守ラヌ、公德ヲ失シタ者
ガ澤山出來、又自分ノ一身上ノ利害ヲモ放棄シテ居ル者ガ増加シテ居ルノデアアルカ
ラ、無論是ノ如キモノハ、世ノ中ノ完備シタ場合ニハ自然有レドモ無キガ如キモノニナ
ルニ違ヒナイ、併ナガラ、世ノ中ハ唯單純ニ德義バカリヲ以テ制裁ヲ加フルコトハ出來
ヌカラ、其德義ノ制裁ヲ加フルコトノ及バナイモノニハ、已ムヲ得ズ法律ヲ以テ禁止シテ
往カケレバナラヌコトモアル、デ如何ニモ五ツ六ツノ小供ハ酒ヲ好ムコトハアリマス
イガ、多クハ十三四歳ヨリ十五六歳ノ場合ニ、身ヲ誤ル者ノ出來ルノハ、是マデ學生
ノ常デアリマス、ソレデアアルカラ此案ヲ良イモノト御覽ニナツタナラバ、現在其世ノ中ノ
德義ト家庭ニノミ任シテハ、トデモ制シ切レヌト云フコトノ知レテ居ル以上ニハ、或場合
ニハ法律ヲ以テ之ヲ禁止スルモノ可ナルコトデ、決シテ無害ヲ認メヌ、此法律ガアツタメ
ニ學生其他ノ子弟ニ害ヲ及ボスモノデアラナラバ、兎ニ角ケレドモ、多少ノ利益ガアル
害ガナイト云フコトデアレバ、強テ反對スル必要モナカラウト思ヒマス、即チ此間ノ字句
ノ修正トカ、完全シナイモノハ、其條ニ於テ御修正アツテ然ルベキコト、思ヒマスカラ、大
體ニ於テ今日實行ハ出來ヌモノ、又教育社會家庭ニノミ任シテ此禁止法案ハ害ガアル
ダケノ效用ヲ爲スト云フコトニモ進シテ居ラスカラ、是ハ無論實行出來ナイモノデモナカ
ラウシ、又此法律ヲ制定シタメニ害ヲ幼年者ニ及ボス、家庭ニ及ボスコトモナカラウト
思ヒマスカラ私ハ贊成致シマス

○委員長根本正君 唯今小田君ノ御説明デ、之ニ賛成スベキ理由ハ略々分リマシタカ
ラ別段私ガ述べルマデモゴザイマセヌガ、一言富島君カラ教育家庭ニ任シテ、法律トナサ
ンデモ宜カラウト云フ御話ガアリマシタカラ、此事ニ付イテ一言御話シタイト思フ、是ハ即
チ社會ガ未ダ進歩發達シナイ時分ニハ、家庭教育ヲ用ハ足リタ、即チ教育ト云フコトハ
國家的ニアラズシテ、家庭デノミ任シテアツタ、昔任意教育ニ委ネテアツタ時分ナラ卒知
ラズ、併ナガラ第十二議會以來國家デ法律ヲ出シテ授業料ト云フモノハ全廢スルト云
フノガ、小學教育ノ一ノ基トナツテ、既ニ國家カラ百万圓モ出シ、又其他基金モ五十
萬圓出スト云フコトハ、即チ教育ト云フコトハ、古ノ幼稚ノ時代ト違ッテ、國家ガ兵隊
ヲ養ヒ、巡查ヲ養成スル如ク、教育ト云フモノモ國家的ニシナケレバ、此世界列強ノ間
ニ立ッテ、進歩シテ往クコトハ出來ナイカラデ、ソレ故ニ英吉利デモ、亞米利加デモ、教育
ハ昔ハ寺院ニ託シテ置イタガ、今日ハ國家的ニ致シテ居ル、即チ小供ハ國家ノ小供デア
ルカラ、稅ヲ出ス、子供ガナイカラ稅ヲ出サナイト云フコトデナイ、子供ガアツデモナクデモ、
財產ヲ持ッテ居ル以上ハ、教育費ヲ出サケレバナラナイ、即チ國家的ニナツタ故ニ此事
モ獨リ教育ノ點バカリニ任セテ置ケヌ、社會ガ進シテ來タカラ善イコトモ澤山進ミマスガ、
同時ニ惡イコトモ進ミマス、昔ハ酒ヲ飲ムヤウナ場所、居酒屋ト云フヤウナモノハ、繩
暖簾ノヤウナモノデアツタガ、今日ハ巨額ノ金ヲ使ッテ立派ナ家ヲ構ヘ、銀座通リトカ、或
ハ大阪、神戸、橫濱ト云フヤウナ處デ、立派ナ「ビヤホール」ガ出來テ、之ガタメニ我
愛スル幾万ノ子弟ガ誤ラレルト云フ事情ニ進シテ居ル、其一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、一

昨年ノ十二月五日ニ、東京市牛込市ヶ谷町百十九番地ニ火事がアツタ、ソレハ下宿屋デアツテ、名前も能ク分テ居ル、其事ハ昨年モ申シタカラ、今日ハ申サズ積リデアリマシタケレタドモ、今御話ノ中ニ教育ニ任セテ置イテ宜イ、法律ニスキモノデナイト云フコトデアリマスカラ、之ヲ一言申シタイト云フモノハ、其時分ニ松本久藏ト云フ、下宿屋ガアツタ、其處ニ青年、即チ十九カ二十歳位ノ未成年ガ下宿シテ居ツタ、所ガ或夜牛肉屋カナニカ酒ヲ飲ンダメニ、其家ノ老人モ家族モ皆逃ゲテシマッタノニ、唯此二人ノ青年ニ確カ成城學校ノ生徒デ、二人トモ神奈川ノモノデアツタガ焼死シタ、是ハ何ノタメデアルカト云フト、即チ酒ノタメデアル、此二人ノ青年ヲ殺シタノハ、何デアルカト云フト、決シテ下宿屋ノ過チデモ何デモナイ、唯酒ノタメデアル、若シ此酒ヲ法律ヲ以テ禁ズル、牛肉店デアルトカ、或ハ料理屋デアルトカ云フ所デ、アナタハマダ二十歳ニ滿タナイ御方デアルカラ揚ゲマセヌト云ツテ、揚ゲナカッタナラバ決シテ焼死ハシナイ、焼死ナズニ軍事ニ關係シタ學校デアリマシタナラバ、ソレガ卒業シテ今度ノ日露爭ナドニ於テモ、大ニ力ガアツタデアラウト云フコトヲ信ズル、是ノ如キ時勢ニナリマシタ故ニ、法律ト云フモノデ制裁ヲスルノガ最も必要デアルト云フコトヲ私ハ認メル、又酒ハ百藥ノ長デアルト云フヤウナ御説モアツタガ、是モ昔未ダ學問ガ進歩セズニ水ト云フモノハ何デ出来テ居ルカト云フ時分デアツタナラバ兎モ角、今日水ハ「オキシゲン」ト「ハイドロゲン」トデアルト分析シテ分ツテ居ル、斯ウ云フ時節ニナツテ、若シ酒ハ百藥ノ長デアルト云フヤウナコトハ、誠ニ愚論デアルト言ハナケレバナラヌ、片山國嘉博士ノ談ニモ決シテ酒ト云フモノハ幼年ニ對シテハ百藥ノ長ドロコデナク、百藥ノ害デアルト云フヤウニ、公會ノ席ニ於テ演説サレタコトモアリマスノデス、シテ見マスレバ決シテ是ハ百藥ノ長デハナイ害デアル、殊ニ少年ノ未ダ精神モ十分ニ發達セズ、又身體ノ十分ニ發達シナイ者ニハ害ノアルモノデアルトハ明カデアル、又御説明ノ中ニ物ヲ取ル——人ノ物ヲ盗ムナドト云フコトハ、自分ノコトヲ自分勝手ニスルノデナイ、人ノ物ヲ取ルノダカラ法律デ禁ジナケレバナラヌガ、酒ヲ飲ムノハ自分ノ身ヲ自分デ害スルノデアル、自分ノ身ヲ自分デ害フハ勝手デアル、自由デアルカラト云フヤウナ御言葉デアツタガ、是ハ大イナル間違デアル、今日ノ青年ノ身體ト云フモノハ、決シテ自分ノ身體トハ言ヘナイ、私ノモノデナイ、國家ノ身體デアル、日本帝國臣民トシテノ身體デアル、殊ニ少年ハ國家ガ補助シテ居ル、即チ大學モ出来テ居リ、中學モ出来テ居リ、小學モ出来テ居テ、國家ガ補助シテ居ル、サウ云フコトデアルカラ、昔ナラバ卒知ラズ、今日ノ少年ノ身體ガ、國家ノ身體ト見テ一向差支ナイ、此國家ガ金ヲ出シテ教育ヲサセテ置ク、ソレヲ自分勝手デアルト云ツテ、放蕩無賴ニナルニ任セテ置イタナラバ、教育費ニ向テハ唯稅ヲ出スノミニシテ效ナキトコロノモノニナツテシマフデラウト思フ、デアルカラ物ヲ取ルハ外ノ人ノ物ヲ取ルノダカラ困ル、酒ヲ飲ムハ自分ノ身體ヲ自分勝手ニスルモノデカラ、法律ノ制裁ニ任スモノデナイト云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、是ハ則チ古ノ議論デアツテ、今日ノ未成年者ハ國家ノ人間デアツテ、此人ガ善クナルト惡クナルト云フノハ、日本帝國ノ盛衰——世界全體ノ盛衰ニモ關係スルトコロデアリマスカラ、法律ヲ以テ十分ニ之ヲ取締ルト云フコトハ、國家ノ一ノ義務デアラウト思フ、故ニドウカ富島君モ其邊ノコトヲ御考ヘ下サツテ、ドウカ此案ニ御賛成アラント希望シマス

○富島暢夫君　チヨット私ノ議論ガ誤解サレテ居ルヤウデゴザイマスカラ、一言致シマス

ガ、此酒ヲ飲ムト云フノハ自分ノコトデアルカラ自分勝手ニヤラセルト云フ意味デハナイノデス、自分ノ身ニ害ヲ及ボスモノデアルカラ、ソコデ得心ノ往クヤウニ教育ノ力デ、十分制裁ガ付ク、ソレ位ノ教化ガ教育デナケレバ、教育ト云フモノハ役ニ立タヌ、教育ト云フモノハ詰ラヌモノデアルト思フ、ソレデ又是ハ十分教育ノ力ニ依ツテ制スルコトガ出来ルト云フ主意ヲ申シタノデス、ソレカラ焼死シタト云フ例モアリマシタガ、成程焼死シタハ酒ノタメデゴザイマセウ、併ナガラ其酒ヲ制スルコトガ出来ナカッタノハ、ドウデゴザイマセウカ、矢張是ハ教育デ制スルコトガ出来ヌノダト云フコトガ言ヘルデラウト思フ、其未成年ハ偶ニ死ニマシタガ、酒ノタメ……併シ其青年ハ後年酒ノタメニ矢張り同ジ運命ニ陷ツタカモ知ラヌ、酒ノタメニ害ヲ被ルモノハ未成年ノミデアリマセヌ、成年ニナツテカラモ、サウ云フコトハアル、偶ニ酒ノタメニ一人ヤ二人ノ青年ガ死ンダカラト云ツテ、直チニ此法律デ制スルト云フコトハ、是ハ適當デアルト言ヘマイト思ハレルノデアリマス、要スルニ斯ウ云フコトハ教育ヲ十分ニシタナレバ宜イ、日本ノ人間ハソレ位ノ利害ヲ理解シナイモノデナイト私ハ確信シテ居ルカラデゴザイマス

○委員長根本正君　御異議ハゴザイマセヌカ——是ヨリ逐條決ヲ採リマスガ、別段御異議アリマセヌカ——第一條ニ付イテ決ヲ採リマス、是ニハ別ニ御異議ハアリマセヌカ

○村松愛藏君　ソコヘ但書ニ「但吉凶禮式ノ場合ニハ之ヲ適用セス」ト云フコトヲ入レテ戴キタイ

○委員長根本正君　此第一條ノ第二項ニ「但吉凶禮式ノ場合ニハ之ヲ適用セス」ト云フコトヲ加ヘテ、第一條ヲ通過シタイト云フノデスカ

○山崎良純君　大體ニ付イテ採ルカ採ラヌカト云フコトヲ、先ニ御採リニナツテ……

○委員長根本正君　此大體ニ付イテ是ヲ採用スルカシナイカト云フコトニ付イテ採決シマス、此案ニ御賛成ノ方ハドウカ右ノ手ヲ御舉ゲナスツテ……

舉手者　多數

○委員長根本正君　多數デアリマスカラ、唯今村松君ノ御發議ノナニハ如何デスカ

○小田文行君　此通デ宜カラウト思ヒマスカラ反對ヲ唱ヘマス、之ハ未成年者ノ飲酒ヲ惡ルイト云フコトニ付イテ禁止スルモノデカラ、何處マデモ惡ルイトハ惡ルイトシテ止メナケレバナラヌデ、何カ祝ノトキハ飲ンデモ宜イ、祭ノトキハ飲ンデモ宜イト云フコトハ、此未成年者ニ對シテ許スベキモノデナイト思フ、故ニ此法律ヲ以テ制裁ヲ加フルト云フ場合ニハ、私ハ矢張此通り宜イト思ヒマスカラ修正案ニハ反對ヲ致シマス

○委員長根本正君　唯今山崎君ノ修正ヲ加ヘルト云フ方ニ御賛成ノ方ハ、右ノ手ヲ御舉ゲナスツテ……

舉手者　三名

○委員長根本正君　同數デアリマスカラ委員長ニ御任セテ願ヒマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長根本正君　第三條

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長根本正君　ソレデヤ、未成年者禁酒法案ハ可決致シマシタ、是ヨリ明治二十九年法律第十三號中改正法律案、之ニ付イテ文部省ノ御意見ガアレバ一應……

○政府委員野尻精一君 文部省ノ方カラ申シマスレバ、前回ニ福原政府委員カラ申上ゲマシタ如ク、此法律ノ改正ハ至極結好ダト思ヒマスガ、大藏省ニ關係モゴザイマスモノデスカラ、大藏省ノ方ト協議中デゴザイマス、又政府ノ全體ノ考トシテハ、確カナコトヲ、今茲デチヨット申上兼ネマス後程マデニ……

○委員長根本正君 期限ノコトハ……

○政府委員野尻精一君 唯今申上ゲマシタノハ、大體ノ上ニ付イテ申上ゲマシタノデスカ、逐條ニナリマスルト、此議案デハ公立幼稚園ノ保姆全體ヲ加ヘルコトニナッテ居リマスガ、幼稚園ノ保姆ノ中ニハ、前回ニ申上ゲマシタ如ク、小學校正教員タル資格ノアル者、准教員タル資格ノアル者、其外ニ府縣知事カラシテ免許ヲ與ヘマシタ者、此三通リアリマスツレデ、此准教員ノ方ハ小學校ニ從事シテ居リマシテモ退隱料ヲ受ケル資格ガナイ者デアリマスカラシテ、此退隱料ヲ受ケル資格ガナイ准教員ガ、幼稚園ニ從事スルタメニ退隱料ヲ受ケルト云フコトニナルト、少シク小學校教員ト權衡ヲ得ナイ嫌ガアリマス、此公立幼稚園ノ保姆ト云フコトノ上ニ小學校ノ本科正教員タル資格ノアルベキモノト云フコトヲ書キマシタ方ガ、穩當デアラウト云フ考デゴザイマス、ソレカラ此原案ノ改正案ニ此執行期限ガ書イテアリマセヌデゴザイマスガ、是ハ相當ニ規定サレルコトガ必要カト思ヒマス、明治三十九年十月一日カラ施行スルコトニナリマスレバ宜シカラウト思ヒマス

○富島暢夫君 チヨット唯今ノ政府ノ御方ニ御質問シテ見タイノデスカ、二種類教員ノ種類ガアルト仰シヤリマシタガ、ソレデ正教員ノ資格ヲ有スル外ニ一ツアル、准教員ノ資格ノ者トソレカラモウ一ツハ……

○政府委員野尻精一君 府縣知事ノ許可シタル者

○富島暢夫君 恩給ヲ受ケマスカ

○政府委員野尻精一君 ソレハ無論アリマセヌ

○富島暢夫君 正教員ダケデスナ

○政府委員野尻精一君 今日デハ准教員ノ資格アルモノガ小學校ノ訓導トシテ居ル場合ニハ、退隱料ヲ受ケル

○富島暢夫君 サウスルト准教員ノ資格ヲ有スル保姆ハ……

○政府委員野尻精一君 此府縣知事カラ免許ヲ得マシタ中ニハイロ／＼アリマス

○富島暢夫君 眞イ者モアルカモ知レマセヌ

○政府委員野尻精一君 中ニハ……

○富島暢夫君 私ハ修正案ヲ提出シタイデスカ、此場合出シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長根本正君 宜シウゴザイマス

○富島暢夫君 詰リ斯ウ云フコトガ一條中ノ教員ノ下ニ「及」ト云フ下ヘ「正教員ノ資格ヲ有スルモノニシテ公立幼稚園ノ保姆タルモノ」サウスルト文章モ宜カラウト思フ

○山崎眞純君 私ハ修正說ニ贊成致シマス、サウシテ其字句ハ取調ベテ、委員長ニ打合セノ上ニ、御極メ下サルヤウニ、其精神ヲ失ハヌ限リハ……

○嶺山時善君 モウ一ツ附則ヲ加ヘタイト思フ、矢張施行期限ヲ附シテ置キタイ「本法ハ明治三十九年十月一日ヨリ施行ス」ト云フコトガアッタ方ガ宜カラウト思フ

○委員長根本正君 唯今ノ動議ニハ山崎君ノ贊成ガアリ、又嶺山君ノ「本法ノ施行期限ハ十月一日ヨリ」之ニ贊成ノ御方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

全會 一致

○委員長根本正君 全會一致、——サウスルト此保姆ノ方ハ、全會一致ヲ以テ——字句ノ修正ヲ以テ可決致シマシタ、此事ハ能ク文部當局者トモ相談ヲシマシテ、御趣意ニ戻ラヌヤウニ直シマス——今一ツ私設鐵道法中改正法律案……

○嶺山時善君 此場合政府委員ニ一ツ説明ヲ——私設鐵道法中、例ノ陸海軍ノ外、警察官等ヲ除外シタ理由ヲ……

○政府委員山之内一次君 初回モ其御尋デゴザイマシタガ、是ハ其時モ申上ゲテ置イタ通、十分ニ沿革ガ分ラヌト云フコトヲ、申上ゲテ置キマシタガ、今日段々調査シテ見デモ、是ゾト云フ特別ノ理由ハ分リマセヌ、元來此私設鐵道法中ニ、陸海軍人並ニ警察官囚徒ヲ、特ニ半賃銀ニ致シマシタ其コトハ、何ウ云フ沿革デ來タカト申シマスルト、我國ノ一番初メニ出來マシタ、日本鐵道ノ特許約款ニ、同様なコトガアリマシタルト、ソレカラ沿革ヲ持ッテ來デ、ズット其後私設鐵道條例デゴザイマシタ、ト云フモノガ出來テ、ソレカラ私設鐵道法ニナリマシタト思ヒマスルガ、其條文ヲ矢張追フテ參リマシタノデアリマス、其日本鐵道ノ特許約款ニ掲ゲマシタ理由ハ、是モ矢張其歐羅巴ノ、實ハ例ヲ倣ッタモノ、ヤウニ思ハレマスノデアリマス、實ハ餘程古イコトデアッテ、其時ノ立法ノ精神ガ、今日微スベキモノハアリマセヌケレドモ、段々其推測ヲシテ參リマスルト、歐羅巴ノ規則ニモ矢張同様ナ事ガ掲ゲテアリマス、其歐羅巴ノ又規則ノ、サウニ云フモレガアリマスル理由ハ、何ウ云フコトニ基イタカト申シマスルト、是モ十分ナコトハ分リマセヌガ、矢張是モ畢竟沿革ニ外ナラヌコトデアラウト推測サレマス、元々鐵道ノ發達致シマシタコトガ、極ク初メハ詰ラヌコトカラ——詰ラヌコトト云ッテモ、其當時ハ必要デアリマスケレドモ、今日鐵道ノ發達致シマシタ關係カラ申シマスルト、餘程種々ナ沿革ヲ經テ居リマスルガ、即チ御飛脚屋見タヤウナモノカラ、元ト段々發達シテ參リマシタノデアリマスカラ、此封建時代ノ御脚飛屋見タヤウナモノガ、矢張此軍事上ノコトナニ付イテハ、特別ナ義務ヲ背負ッテ居ッタ、サウニ云フ沿革ガ、遂ニ私設鐵道法ニテ、昔シノ御飛脚屋ノ仕事ノヤウナコトヲ、ヤルヤウニナッタタメニ、其義務ガ引續イテ背負ハサレルコトニナッテ來タヤウニ察スルノデアリマス、是モ何カ確カナ證據ヲ以テ御話スルコトハ、遺憾ナガラ出來兼ネマスルガ、先ヅサウニ云フ風ニ察セラレルノデ、今日ハ此陸海軍人並ニ警察官等ニ對スルコトコロ、一種ノ特典ノ形ニナッテ居ルヤウニ思ハレマス、ソレデ此當リ前ノ賃錢ガ定マッテ居ルニ拘ラヌ、或者ニ特ニ半額デアルト云フコトハ、多少其鐵道會社ノ利益ヲ侵害スルコトニナリマスルノデ、昔カラノ此沿革デ成立シテ居ルモノ、外ハ、先ヅ其擴張シナイト云フ方針ヲ、政府ノ方デハ執ッテ居リマス、又歐羅巴デモサウニ云フヤウナ方針デ、アルヤウニ窺ハレルノデアリマス、現ニ私ノ承知シテ居ルデケデハ、其以外ノ者ニ特別ニ法律デ強制シタモノハ、餘リ見當ラナイノデアリマス、何處カノ——確カナコトモ記憶デハアリマセヌケレドモ、何處カノ規則ニ、一ツ宣教師ニ特別ナ特典ガ與ヘテ居ルノガアッタヤウニ、記憶シテ居リマスルケレドモ、是モ十分ナ何カ書物ヲ、今見付カッタト云フ譯デハアリマセヌガ、唯今マデノ記憶ニ、是ハ殘ッテ居ルノデアリマス、其外ニ擴張ノアルノハ、餘リ

歐羅巴ノ側ニ於キマシテモ、見當リマセヌケレドモ、會社ノ自衛ノ關係カラ或ハ團體ノ旅行トカ、何トカ云フヤウナモノニ、特別ニ割引ヲスルト云フコトハ、是ハモウ何處デモヤッテ居リマス、我國デモ官私ニ拘ハラズ、團體ヤ何カニ付イテハ、割引キヲシテ居ルノデアリマス、ソレデサウ云フヤウナ沿革デアリマスノデ、外ノモノヲ除イタノハ、何ウデアルカト云フヨリモ、寧ろ入レヌノハ何ウシテ譯デアルカト云フコトヲ御話スレバ、大抵ソレデ御分リダラウト思ヒマスガ、此前ニチヨット御話シハシテ置キマシタケレドモ、小學校教員ノ薄給デアッテ、氣ノ毒ナ事情デアルト云フコトハ、勿論政府ニ於テモ認メテ居リマスガ、併シナガラ又ソレト同時ニ、此下級ノ官吏公吏共ニ矢張薄給デ、隨分氣ノ毒ノ事情デアルト云フコトハ、認メテ居リマスルケレドモ、是ヲ法律デ以テ私設鐵道ノ一部ニ強制シテ、特典ヲ與ヘシメルト云フコトハ、果シテ何ウ云フモノデアラウカ、頗ル考慮ヲ要セナケレバ、ナラヌコトデアラウト思フデアリマス、又小學校教員デ特典ヲ與ヘルト云フコトモ、甚ダ困難ナ事情デアリシ、又薄給ノモノヲ悉クヤルト云フコトニナリマスルト、尙更困難ヲ感ジマスカラ、提出者ハ畢竟普通教育、殊ニ此義務教育ノ關係上、其發達ヲ希望セラ、ト云フ御篤志ニ出テタト云フコトハ認メマスガ、之ニ政府ガ御同意スルト云フコトヲ申上ケルコトノ出來ナイノハ、甚ダ遺憾ニ思フデアリマス

○大野久次君 モウ一ツ政府委員ニ伺ヒマスガ、今朝官用乗車云々ト云フ賃銀表ヲ御渡シニナリマスガ、此表ハ半額ニスレバ斯ウナルト云フノデスカ

○政府委員山之内 一次君 半額デ乗タル人員ト、拂ツタ金はデケアルト云フコトヲ示シタノデス

○大野久次君 全額ニスレバ此倍ニナルノデスカ

○政府委員山之内 一次君 サウデス

○大野久次君 半額ノ人ハ所屬官廳カラ全部ノ定額ノ旅費ヲ受取テ半額ニ乗ルノデスカ

○政府委員山之内 一次君 ツレハイロ／＼ニナッテ居リマスガ、今日ハ全部ノ旅費ヲ受取テ居ルデラウト私ハ察シマス、ケレドモ私ハ曾テ地方ニ職ヲ奉ジテ居ッタコトガアリマシタガ、私ノ居リマシタ縣ニ於テハ、或時期ノ間ハ内規デ半額ノ乗車ヲスル時分ニハ半額ニ減ズルト云フヤウナ、地方廳限リノ規定ガ拵ヘテアッタコトガアリマシタガ、陸海軍人ヤ警察官ニ對スル一種ノ特典ニナッテ居ルノデアリマスカラ、餘リ面白イ内規デナイト云フコトデ改正シタヤウニ聞イテ居リマスガ、悉ク今全額ニナッテ居ルカドウカ知リマセヌケレドモ、多分旅費ハ當リ前ニ貫テ居ルト思フデアリマス

○大野久次君 乗車賃ガ半減デアルカラ旅費モ少ナクヤルト云フコトニスレバ、其人ヲ優待スルノデナクシテ、其官廳ナリ所屬ノ役所ノ經費ヲ減ズル結果ニナッテ、人ヲ優待スルコトハツチ除ケニナルノデスカ

○政府委員山之内 一次君 マアソレハサウチアラウト思ヒマス

○大野久次君 教員ハ薄給デアルト云フコトデナク、國民教育ヲ掌ル者デアルカラ、其人ヲ優待スルト云フ目的デ、取扱ヲスルコトハ出來マセヌカ、薄給者ト云フ卑シイトコロノ意味ヲ含マナイデ、國家ガ小學校教員ヲ優待スルト云フ上カラ其取扱ハ出來マセヌカ

○政府委員山之内 一次君 先刻御話シ申シマシタ通、是ハ多少私設鐵道ニ利害ノ

關係モアリマスカラ、沿革上今致シテ居ルモノ、外ハ、擴張シタクナイ、政府ノ精神デアリマス、サウシテ教育ニ從事スル者ヲ優待スルト云フコトハ、大切ナ教育ヲ掌ッテ居ルカラト云フデアリマセウガ、其點カラ申シマシテモ、果シテ小學校教員デケニ止メタモノガドウカト云フコトニ付イテモ、餘程考慮ヲ要スル存ジマシテ、大體ハ今ノヤウニ特典ハ沿革ノアルモノノ外ハ、擴張スルコトハヤリタクナイノデアリマス、ツレカラ其區域ヲ定メルコトモ困難デアリマスカラ、政府ハ遺憾ナガラ同意スルコトハ申上ケ兼ネルノデアリマス

○富島暢夫君 チヨット政府委員ニ伺ヒマスガ、乗車賃ヲ半減スルト云フコトハ、公益ノ意味ヲ幾分カ含シテ居ルコロカラ出タモノト思フ、サウスレバ官線デモ率先シテヤラナケレバナラヌコトト考ヘマスガ、之ヲ官設鐵道モ私設鐵道ト同ジヤウニスルト云フ御考ガアリマセウカ、又ハ斯ウ云フ案ヲ出シマシタ場合ニハ同意セラルデアリマセウカ、ソコヲ一ツ確メタイト思ヒマス、ツレカラモウ一ツハ此案ノ如クスルト、私設鐵道會社ニ損失ヲ與ヘルト云フ御話モアリマシタガ、却テ乗車人ガ殖エマスカラ、損失ハ却テ與ヘナイカト考ヘマスガ、其邊ノコトハドウデゴザイマセウカ

○政府委員山之内 一次君 今富島君ノ御質問デスガ、前ニ御話シ申シマシタ通、私設鐵道法ニ之ヲ設ケルコトモ、政府ガ同意スルコトガ參リ兼ネルト云フコトヲ申上ゲタノデスガ、是ガ通過シタナラバ官設デモ同様ニヤルコトガ出來ルカ否ヤト云フコトニ付イテハ、官設ノ方モ直グニヤルト云フコトハ矢張申上ゲ兼ネルノデアリマス、陸海軍人ノコトニ付キマシテハ、私設ト區別ヲ致シマシタ理由ハ、十分ニ能ク分カリマセヌノデ、唯私設ニ關シテハ昔カラ特別ノ義務ヲ、背負ッテ居ル沿革カラ、斯ウナッタモノデアラウト云フコトヲ御話申シマシタガ、唯ソレデケノコトデアリマシテ、官設トシテハ自分デ經營シテ居ルノデアリマスカラ、半減ニシナケレバナラヌ義務ヲ背負ッテ居ラヌタメニヤッテ居ラナクッタト、云フコトヲ御話スルヨリ外ニ理由ハナイノデアリマス、ケレドモ此鐵道ノコトニ付キマシテハ、大イニ將來ノ鐵道ノ事業ヲ發達セシムルト云フ關係ヤ何ニカニ付キマシテ、大イニ調査ヲシツ、アルトコロデアリマスカラ、將來ハ官設デケ何故ニ特別ノ取扱ヲシナケレバナラヌカト云フコトハ、理由ノ乏シイコトデアリマスカラ、是ハ大イニ調査スル積デアリマス、今直チニ斯ウシヤウトカドウシヤウトカ云フコトヲ、立入ッテ御話スルコトハ出來マセヌガ、大イニ調査スル必要ガアルト云フコトヲ感ジテ居リマス、ツレカラ私設鐵道ニ掛ケナイト云フコトハ、人々ノ見込ニ依リマスガ、營業上損ノ往カナイ限、ヤルダケノコトハ既ニ鐵道自身デ團體ノ乗車トカ、修學旅行トカ云フモノニハ、ツレ／＼割引ヲシテ居リマスノデアリマシテ、是ガ非常ニ關係ヲ及ボスコトデアレバ、無論ヤリマスマイガ、唯強イテ其鐵道ノ事情ニモ拘ハラズ、法律ヲ以テヤラナケレバナラヌト一體ニ強ユルニ至リマシテハ、多少場合ニ依ッテハ、利益ヲ侵害スルコトガアリハシナイカト思ヒマス、ケレドモ自營上差支ナイ限、各鐵道ガ割引ヲヤッテ居リマスカラ、事實上ニ於キマシテハ、法律デ強ユル必要ハナイイト認メルノデアリマス

○小田文行君 文部省ノ政府委員ニ伺ヒマスガ、官吏ニハツレ／＼旅費規程ト云フヤウナモノガアッテ、官吏ガ旅行スル場合ニハ、ツレ／＼相當ノ旅費モアルガ、小學校教員ナドハ、瀛車ニ乗ルヤウナコトモ不斷ニハナク、土用休暇デアルトカ、年末休デアルトカ云フ場合ニ、學問ヲ研究シ智見ヲ啓クタメニ、他ニ往キタイト云フ希望ヲ有ッテ居ッテモ、旅

費ノ出ヤウモ、日當ノ出ヤウモナイトコロカラ、是ヲ思止マルト云フ有様ア。現在ノ教員ノ給料ハ、何處モ高クハナイ薄給ニシテ、今日ノ生活ニモ困難シテ居ル場合ダカラ、他ニ智識ヲ求メルコトハ出來ナイ場合ニナッテ居リマス、故ニ教員ノ待遇ヲ兼ネ、一ツニハ教員ノ智識見聞ヲ擴メシメルト云フ利益カラ、ドウカハ是ハ遞信省ニ御交渉ニナッテ、サウ云フ場合ニハ、半減ニテ乗車シ得ラル、ヤウニ御交渉ニナッテ、此案ニ同意ヲ得ラレマスルコトニハ出來ナイデセウカ

○政府委員福原謙二郎君 ソレハ盡力モ致シマセウケレドモ、今法律案トシテ出テ居ルノデアリマスカラ、法律ガ可決スレバ、自然サウ云フコトニナラウト思ヒマス、是ニ付イデノ意見ハ、文部省ノ側カラ言ヘバ、教員ガ良クナルノデアリマスカラ、文部省ノ方ガ故障ヲ言フコトハアリマセヌガ、鐵道ノ方ノ責任者ハ遞信省デアリカラ、何トモ申サレマセヌ

○小田文行君 アナタ方カラ交渉シテ下サツタラ、圓満ニイケサウニ思ハレノデス

○委員長根本正君 薄給ト云フ 説モアリマシタガ、成程巡查ニシテモ、教員ニシテモ、給料ハ貰フ、所ガ教員ハ研究ノタメニ出懸ケルコトモアルノデ、佛蘭西ナドニハ教員ハ無賃歩ケルト云フコトモアルサウデス、其他イロ／＼申シマスレバ、獨逸ノ如キハ、非常ニ教員ノ待遇ガ好クシテ、四箇年毎ニ増給モアリ、住宅料ト云フヤウナモノモアル、ソレデ一箇年四百三十二「マーク」ト云フ金デアル、日本ノ金ニ直シテ六百九十六圓カラ、段々進シテ九百二十四圓ト云フヤウニナル、英吉利ノ如キハ千圓以上ニモナルト云フコトデアル、日本デハ一番良イ正教員ノ月給ヲ平均シテ見ルト、年額二百四十二圓十錢ニシカナラナイ、シテ見レバ佛蘭西ノ四分ノ一、獨逸ノ五分ノ一、亞米利加邊ノ教員トハ比較ニモナラナイヤウナ譯デアル、サウ云フ場合デアリマスカラ、遞信省モ私立鐵道會社ニ、可哀想ダト云フヤウナ御趣意デアルガ、今日ノ私設鐵道ナルモノハ、大約一割二分以上ノ配當デアリカラ、既二十分ニ儲ケテ居ルデアリマス、小學教員ナドハ僅カノ數デアリマスカラ、社會ト云フモノハ少サイ者ヲ助ケテ、大キイ者ノ利益ハ中位ニシテ置クト云フコトハ、必要ノコト、思フノデゴザイマス

○政府委員山之内一次君 チョット念ノタメニ申上ケテ置キマスガ、私ノ前ニ申シタノハ、歐羅巴ニアル規則ニ見ツカラナイト言ッタノデ、鐵道ノ好意ヤ何カデヤテ居ルノハ、幾ラモアラウト思ヒマス、我國ニ於テモ團體ノ乗車、修學旅行ナドニ付イデハ、割引ノ少ナイノハ二割多イノハ五割、七割、稀ノ例デアリマスガ、八割ノ割引ヲシタ例モアリマ

○富島暢夫君 私ハ此案ニハ賛成シタイト考ヘマス、此案ニ賛成シテ氣遣フトコロハ、私設鐵道會社ニ損害ヲ與ヘルト云フ點デアリマスガ、是ハ私ハ却ッテ利益ヲ與ヘルデアラウト思フノデアリマス、ト云フノハ私設鐵道會社ニテハ、或場合例ヘバ宮島見物デアルトカ、何處其處ノ大祭デアルトカ云フ場合ニ、競争シテ賃銀ノ割引ヲシテ、大概多イノハ二割位ヤルサウデアリマス、ソレト餘リ大差ハナイノデ、畢竟ソレハ或政略ノ場合ニ、サウ云フコトヲヤルコトモアリマセウガ、政略デモ何デモ、損ノイコトハヤラナイニ違イナイ、ソレデハ三割ノトコロヲ、一割殖ヤスダケノコトデ、却ッテ半減ニシタメニ、旅行者ノ殖エルト云フコトノ結果ヲ、來タスコト、考ヘマスカラ、却ッテ收入ガ増スデアラウト思フ、政府ノ方ノ御話ニ依リマシテモ、是ハ唯幾分カ損害ヲ私設會社ニ與ヘルデアラウ、ト云フ

御考ヘニ過ギヌデアリマスガ、私共ハ三割マデモ減ズルト云フ、實例ヲ見テ居ルノデアリマスカラ、是ヲ半減ニシテモ一向差支ナイノミナラズ、却ッテ利益ヲ與ヘルデアラウト考ヘル、サウスレバ縱シヤ、幾分カ損害ヲ與ヘルト致シマシテモ、是カラ上ルトコロノ實益カラ考ヘテ見ルト、ソレ位ノ損害ハ忍バシテモ、宜カラウト云フ考デアリマス、又政府ノ反對ノ意見ヲ伺ッテ見マスルト、別ニ大シタ根據ハナイヤウデアリマス、ソレヨリハ日本デ小學教員ヲ優遇スルノ端ヲ啓クノハ、實ニ美事デアリマスカラ、政府ノ側ニ於テモ、文部省ハ是ヲ希望シテ居ラレルノデアリカラ、政府ノ方デハ半分ハ同意者ガアルト云ッデモ宜カラウト思ヒマス、旁々以テ此コトハ政府モ半分ハ反對デ、半分ハ賛成デアリマスカラ、實益ガ舉レバ強テ反對デアマルマイト思ヒマス、兎ニ角ハ善イコトデゴザイマス、害ノ餘リナイ話デアリマスカラ賛成致シマス

○山崎良純君 原案賛成

○委員長根本正君 唯今富島君ノ御發議ニ對シテハ、山崎君ノ御贊成ガアリマスカラ、是ニ御贊成ノ御方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 多數

○委員長根本正君 滿場一致デゴザイマス、可決致シマシタ

○大野久次君 是ガ可決ニナリマシタラ願ッテ置キタイ、官設鐵道モ私設鐵道同様ニ半減ニシナケレバ、私設鐵道ノナイ地方ガ大分アリマスカラ、公平ヲ得ナイコトニナル、ドウカ本案ガ通過シマシタラバ、官設鐵道モ、省令ナリ其他ノ方法ヲ以テ、同一ノ便宜ヲ採ッテ戴キタイ

○委員長根本正君 唯今大野君カラ御發議ノ通、是ガ通過シマシタナラバ尙官設ノ方ニ於テモ私設鐵道ノナイ所ハ其恩典ニ浴スルコトガ出來ヌヤウデアリカヌカラ、政府ハ省令ナリ何ナリヲ以テ官線モ、此趣旨ニ適用スルヤウニ致シタイト云フ御發議ハ、御尤ノ御議論ト思ヒマス、ソレカラ終リニ申シマスガ、先刻富島君ノ御發議ノ修正ヲ、此際茲ニ明瞭ニシテ置イタ方ガ宜イト思ヒマス、第一條中公立實業補習學校ノ教員ノ下ニ及小學校ノ本科正教員タルヘキ資格ヲ有スル公立幼稚園ノ保姆ヲ加フ、斯ウ修正致シマス、ソレカラ附則ニ本法ハ明治三十九年十月一日ヨリ之ヲ施行ス」ト云フノヲ入レマス、是デ今日ハ散會致シマス

午後零時十三分散會

衆議院鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄第四回正誤

頁 段 行 誤 正
一四 下 二八 ス 切レテ居リマセヌ 切レテ居リマセヌ

衆議院未成年者飲酒禁止法案外二件委員會會議錄第二回正誤

頁 段 行 誤 正
六 下 二〇 軍人給與令 軍事供用令